

地域経済概況

No.638

2024年 6 月



長野銀行

国内経済の動き

●月例経済報告（内閣府）【6月】

《景気判断》➡「このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」

総括判断は、前回判断を据え置いた

個別指標においては「生産」について前月から表現を改めた

(個人消費)	➡	持ち直しに足踏みがみられる	(設備投資)	➡	持ち直しの動きがみられる
(輸出)	➡	持ち直しの動きに足踏みがみられる	(生産)	➡	このところ持ち直しの動きがみられる
(企業収益)	➡	総じてみれば改善している	(企業の業況判断)	➡	改善している、ただし、製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる
(雇用情勢)	➡	改善の動きがみられる	(消費者物価)	➡	緩やかに上昇している

🔴…前月から上方修正 ➡…前月判断を据置 🟡…前月から下方修正

●生産動向

■鉱工業指数（確報）【4月】

令和2年（2020年）＝100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (速報値)	100.8 (101.6)	▲0.9	100.7 (101.5)	▲1.8
出荷 (速報値)	100.0 (100.6)	▲0.4	98.6 (99.2)	▲1.4
在庫 (速報値)	102.4 (102.1)	▲0.2	100.7 (100.4)	▲2.4

(経済産業省調べ)

4月の季節調整済指数（前月比）は生産・出荷・在庫とも低下

生産で上昇した業種…生産用機械工業、金属製品工業、無機・有機化学工業ほか5業種

生産で低下した業種…化学工業、輸送機械工業（除・自動車工業）、汎用・業務用機械工業ほか5業種

製造工業生産予測調査によると、5月は前月比+6.9%の上昇、6月は同▲5.6%の低下見込み

●新車販売台数

■車種別販売台数【5月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車等販売台数	201,643	▲2.4
軽自動車販売台数	110,763	▲7.7

(日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ)

5月の普通自動車等販売台数は前年同月比5か月連続の減少、軽自動車販売台数は5か月連続の減少

国内新車販売台数（軽自動車を含む）は312,406台（前年同月比▲4.4%）で5か月連続の減少

●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【5月】

(店舗調整後)

主要5品目	売上高総額	売上高 (億円)	前年同月比 (%)
	衣料品	1,287	+13.1
	身のまわり品	939	+35.9
	雑貨	1,043	+23.7
	家庭用品	151	+1.6
	食料品	1,006	▲1.9

(日本百貨店協会調べ)

5月の売上高は27か月連続の増加

顧客別では、国内市場は前年同月比+2.3%で2か月ぶりにプラス転換、インバウンドは同+231.2%で26か月連続の増加

地区別では、10都市が前年同月比+19.4%で32か月連続の増加、10都市以外が同▲1.1%で2か月連続の低下

■スーパー等大型チェーン【5月】

(店舗調整後)

部門別	総販売額	販売額 (億円)	前年同月比 (%)
	食料品	7,178	+2.2
	衣料品	561	▲9.0
	住関連品	2,091	+0.9
	サービス	19	+2.7
	その他	472	▲16.9

(日本チェーンストア協会調べ)

総販売額は前年同月比で15か月連続の増加

食料品は節約志向から買上点数減少が続いている中、農産品の相場高騰や店頭価格上昇により、まずまずの動きだった

衣料品は天候不順の影響もあり動きが鈍く、住関連品の動きも鈍かったが、総販売額の前年同月比（店舗調整後）はプラスとなった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【4月】

	戸数(戸)	前年同月比(%)
総戸数	76,583	+13.9
利用関係別		
持家	17,878	▲3.9
貸家	34,598	+20.6
分譲住宅	22,955	+16.5
マンション	12,226	+69.0
一戸建	10,579	▲14.4

(国土交通省調べ)

4月の総戸数は11か月ぶりの増加

前年同月比は持家は29か月連続の減少、貸家は2か月ぶりの増加、分譲住宅は4か月ぶりの増加、分譲住宅のうち、マンションは4か月ぶりの増加、一戸建住宅は18か月連続の減少

地域別総戸数は首都圏(前年同月比+11.7%)、中部圏(同+11.1%)、近畿圏(同+31.8%)、その他地域(同+9.4%)

●設備投資

■工作機械受注(速報値)【5月】

	受注額(百万円)	前年同月比(%)
受注総額	124,554	+4.2
内需	34,838	▲7.9
外需	89,716	+9.8

(日本工作機械工業会調べ)

5月の受注総額は17か月ぶりに前年同月を上回り、好不況の目安とされる1,000億円を40か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況【5月】

	倒産件数	負債総額
	1,009件	1,367億円
前月比	+28.8%	+20.5%
前年同月比	+42.9%	▲50.9%

(東京商工リサーチ調べ)

倒産件数は10年10か月ぶりに1,000件を超えた

負債総額は3か月連続で前年同月を下回った

県内経済の動き

●県内の経済情勢(日本銀行松本支店)【6月】

《総括判断》⇒「一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している」

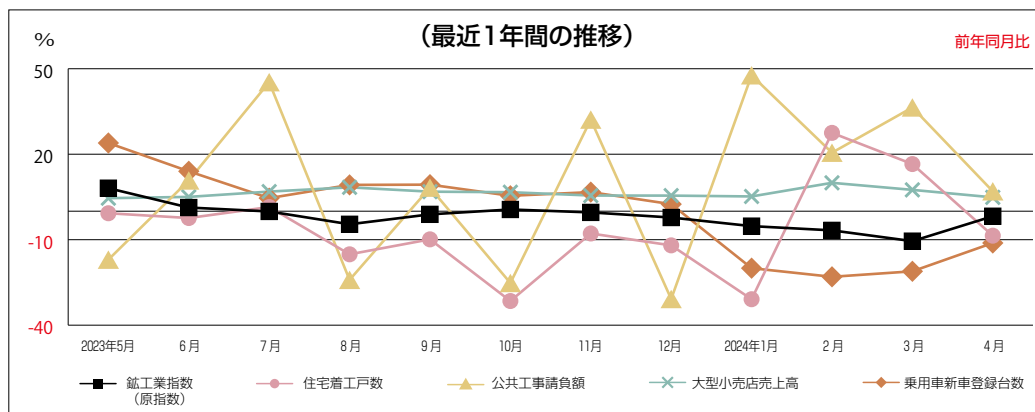
「総括判断」は据え置いた

個別の判断はすべての項目について前回判断を据え置いた

(設備投資) ⇒ 増加している	(個人消費) ⇒ 一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに増加している
(住宅投資) ⇒ 弱めの動きとなっている	(公共投資) ⇒ 緩やかに増加している
(生産) ⇒ 弱めの動きとなっている	(雇用・所得) ⇒ 持ち直している

🔴…前回から上方修正 ⇒…前回判断を据置 🔵…前回から下方修正

県内主要経済統計の推移



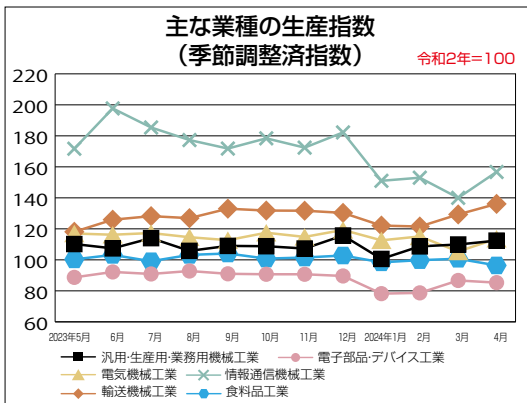
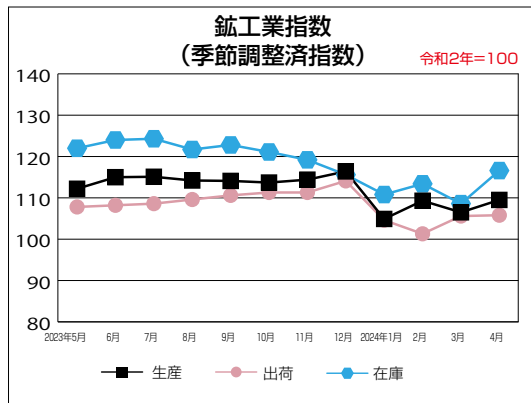
県内の産業動向

製造業

■鉱工業指数（速報）【4月】 令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比（%）	指数	前年同月比（%）
生産 （前月確報）	109.5 （106.5）	+2.8 （▲2.6）	111.5 （114.1）	▲1.8 （▲10.5）
出荷 （前月確報）	105.8 （105.6）	+0.2 （+4.2）	107.4 （113.7）	+0.9 ▲6.0
在庫 （前月確報）	116.6 （108.6）	+7.4 （▲4.2）	114.9 （107.3）	▲4.6 （▲8.8）

- 前月比（季節調整済指数）で、生産は2か月ぶりの上昇、出荷は2か月連続の上昇、在庫は2か月ぶりの上昇
- 前年同月比（原指数）で、生産は6か月連続の低下、出荷は4か月ぶりの上昇、在庫は5か月連続の低下
- 生産で上昇した業種…情報通信機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業、ほか9業種
- 生産で低下した業種…食料品工業、電子部品・デバイス工業、金属製品工業、ほか2業種



（経済産業省、長野県企画振興部調べ）

建設業

■建築着工統計調査報告【4月】

		戸数（戸）	前年同月比（%）
総戸数		798	▲8.6
利用関係別	持家	503	▲1.2
	貸家	179	+39.8
	給与	2	+100.0
	分譲	114	▲51.5

（長野県建設部調べ）

- 住宅着工戸数全体は3か月ぶりに前年同月を下回った
- 利用関係別では、持家は2か月連続の減少、貸家は3か月連続の増加、分譲は2か月連続の減少

■公共工事動向【5月】

	件数（件）	請負金額（百万円）
国	42	4,006
独立行政法人	8	27,054
県	168	10,734
市町村	147	6,410
地方公社	0	0
その他	4	1,034
合計	369	49,240

（東日本建設業保証調べ）

- 5月の請負件数は前年同月比+24件、請負金額は同+55.2%であった。また、請負金額の発注者別では国（前年同月比+29.4%）、独立行政法人等（同+134.3%）、県（同+0.5%）、市町村（同+8.5%）で前年同月を上回った

小売業

■自動車登録台数【5月】

	台数（台）	前年同月比（%）
普通自動車登録台数	3,515	▲2.9
軽自動車登録台数	2,958	▲5.5
全体（二輪車を除く）	6,473	▲4.1
自動車保有台数	1,889,784	+0.1

（北陸信越運輸局長野運輸支局調べ）

- 登録車は5か月連続で減少、軽自動車は6か月連続で減少、全体では5か月連続で減少
- 5月末時点における自動車保有台数内訳…登録車945,191台（前年同月比▲0.3%）、軽自動車906,085台（同+0.4%）、二輪車38,508台（同+2.5%）

■大型小売店売上高【4月】

	売上高（百万円）		前年同月比（%）
	総売上高		
内訳	総売上高	22,361	+4.9
	食料品	19,263	+5.3
	衣料品	1,041	+0.8
	雑貨・その他	2,056	+3.3

（長野県経済研究所調べ）

- 総売上高は31か月連続で前年同月を上回った
- 食料品は、生鮮食品が堅調だったほか販売価格の上昇もあり、同+5.3%となった
- 衣料品は、春物が前年並みの売り上げとなり、同+0.8%だった。雑貨・その他は、化粧品や日用品が順調で、同+3.3%となった

県内の雇用情勢

■月間有効求人倍率【4月】 (季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.36倍	▲0.01pt
全国	1.26倍	▲0.02pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

■新規求人数【4月】 (実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	15,448人	▲6.2%

(長野労働局調べ)

■新規求職者数【4月】 (実数値)

	新規求職者数	前年同月比
全数	9,390人	+3.7%

(長野労働局調べ)

全国平均を0.1ポイント上回り、全国順位は15位と堅調な推移が続く

有効求人数(季節調整値)は43,968人と前月比▲1.5%の減少、有効求職者数(同)は32,363人と同▲1.0%の減少

総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

前年同月比で増加した業種…建設業・宿泊業・飲食サービス業など

前年同月比で減少した業種…製造業、情報通信業、運輸業・郵便業など

全数のうち常用は5,017人(前年同月比+3.7%)、パートは4,273人(同+3.3%)

県内の倒産状況

■企業倒産整理状況【5月】

	倒産件数	負債総額
	13件	2,105百万円
前月比	+160.0%	▲20.5%
前年同月比	+116.6%	+402.3%

(東京商工リサーチ調べ)

地域別では北信が8件、東信と中信が1件、南信が3件

業種別では建設業が3件、飲食業、生活関連サービス業・娯楽業が2件など

新型コロナウイルス関連倒産は8件

長野経済研究所から研修・セミナーのご案内

◆実務セミナー◆

セミナー名	講 師	開催日時	開催場所	受講料（円・税込）	
プレイングマネジャーとしての 管理職の役割と部下育成	ビジネス ディベロップ サポート 大軽 俊史 氏	8月2日(金) 10:00～16:30	長野市 長野ターミナル会館	マネジメント会員 一般会員 会員以外	19,800 23,100 28,600
決算書がスラスラわかる 財務3表一理解法	ボナ・ヴィータ コーポレーション 國貞 克則 氏	8月20日(火) 10:00～16:30	長野市 八十二別館		
部下が主体的に動く「任せる」 マネジメントセミナー	ビジョナリーソリューションズ 葉田 勉 氏	8月27日(火) 10:00～16:30			

◆研修教室◆

研修名	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
電話応対〈基礎編〉	8月26日(月) 13:00~16:30	長野市 八十二別館	マネジメント会員 4,400 一般会員 6,600 会員以外 11,000
中堅社員	8月6日(火) 10:00~16:30	長野市 長野ターミナル会館	マネジメント会員 7,700 一般会員 9,900 会員以外 16,500
営業の基本と実務	8月7日(水) 10:00~16:30	松本市 松本商工会館	
実践評価者研修	8月21日(水) 10:00~16:30	長野市 八十二別館	

※受講料には、昼食代(半日研修は除く)、テキスト代を含みます

■申込方法: 長野経済研究所ホームページ (<http://www.neri.or.jp>) よりお申し込みください

●お問合せ 一般財団法人 長野経済研究所 〒380-0936 長野市岡田178-13 八十二別館
TEL: 026-224-0502/0501 FAX: 026-224-6233 URL: <http://www.neri.or.jp>